

新泉サナホーム便り

第18号
2023年4月30日

発行人
新泉サナホーム
結城拓也

ご挨拶

施設長 結城 拓也

厳しい冬が終わり、春、そして新緑の息吹を感じる季節を迎えました。本年度も、よろしく願い申し上げます。

さて、3年余り続いた新型コロナウイルス感染症対策も大きな転換点を迎えます。ようやく長いトンネルを抜け、一筋の光が差し込むような感覚にとらわれます。当施設では、すでにご案内のとおり、5月8日以降、これまで続けてきた面会制限を緩和するなど、少しずつコロナ以前の運営体制へ戻したいと考えております。しかしながら、新型コロナウイルスは依然として存在しており、いつ感染者が増加してもおかしくない状況です。

当施設は、当面の間、感染対策を継続しながらの運営となりますので、面会の際の検温、健康チェック等へのご協力をお願いいたします。

また、施設内で感染症が発生した場合は、ご家族の面会、新規利用者の受け入れを中止いたしますので、あらかじめご了承ください。

一方、昨年2月より続くエネルギー価格の上昇をはじめとする物価高騰により、施設運営も大きな影響を受けております。すでにご案内のとおり、価格の見直し、改定を行う予定です。ご利用者、ご家族の皆様には心苦しいお願いばかりで、大変申し訳なく思っております。

本年度も、感染症や世界情勢の動向を注視しながら、より良いサービス提供に努めて参ります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスワクチン接種について

すでにご存知のとおり、65才以上の方や基礎疾患を有する方について、今年度は2回接種する予定となっております。春季の接種時期については、現在調整しているところです。日程等、詳細が決まり次第、書面にてお知らせいたします。

また、お住まいの自治体により異なりますが、すでにお手元に接種券及び予約票が届いていると思います。接種を

ご希望の方は、接種券・予診票を施設までご持参(郵送)ください。その際、わかる範囲で結構ですので、予診票のご記入をお願いいたします。

入所者健康診断について

特別養護老人ホームでは、通常の往診診療とは別に、年1回入所者の健康診断を行うことが、関係法令で定められています。当施設では、毎年6月中旬頃実施しております。

毎年、入所者の現住所へ区民健診の通知が届いていると思いますが、施設へのご提出等は不要です。

生活相談員・

介護支援専門員からのお願い

いつもお世話になっております。生活

相談員・介護支援専門員からお願いで

す。介護保険証の更新手続き、負担割

合の変更、負担限度額認定証の更新・変

更などがございましたら、速やかに施設

までご連絡、ご提出をお願いいたします。

施設へのご連絡やご提出が遅れますと、

利用料金の請求業務、要介護認定の更

新手続きの遅れなど、施設だけではなく、ご家族の皆様のお手を煩わせることもございます。行政からの通知や書類が多く、何かと大変かと存じますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

冬から春にかけての施設の様子

年明けから春にかけての施設の様子をお知らせいたします。

紅梅

施設の敷地内には、梅の木が点在しています。毎年、冬から春へ向かう時季を告げています。紅梅を見ながら、紅梅や見ぬ恋つくる玉すだれ」の句を思い出しました。芭蕉？春ですね…



節分



今年は、感染症の発生もなく、すべてのユニットで節分を行い、福を招きました。



桃の節句

昨年は、施設内で新型コロナウイルスが発生し、ひな壇を飾り付けることが叶いませんでしたが、今年は華やかな雰囲気にも楽しんでいただきました。



お花見

今年も、敷地の桜が春を届けてくれました。今年は、外に出てご利用者とお花見を楽しむため、職員が計

画を立て、実施しました。春の訪れと共に、コロナ以前の光景を取り戻しつつあると感じた一日でした。



編集後記

コロナ禍では、暗い誌面が続きましたが、今回は明るい話題が多く、ホッとしています。